

第3期データヘルス計画

あいちフィナンシャルグループ健康保険組合では、2024年度からの6年間に実施する保険事業を計画的に実施するため、第3期データヘルス計画を策定しました。同計画において重点的に実施する事業は以下の5つとなります。

1. 生活習慣病予防事業

生活習慣病の三大疾病である糖尿病・脂質異常症・高血圧症の重症化予防を目的に、事業主と連携を図り、医療機関を受診していないリスク保有者に対して受診勧奨を行います。

【事業目標】

	実績値	計画最終年度
生活習慣病該当率	23.9%	18.0%以下

2. 人間ドック受診促進事業

重篤な疾病の早期発見・早期治療につなげるため、人間ドック受診率の向上を目指します。

【事業目標】

	実績値	計画最終年度
人間ドック受診率	40.0%	70.0%以上

3. ジェネリック医薬品利用促進事業

増え続ける医療費抑制のため、国が2029年度末までに全ての都道府県で達成を目指す数量シェア80.0%以上を保持します。

【事業目標】

	実績値	計画最終年度
ジェネリック医薬品の数量シェア	81.0%	80.0%以上

4. 禁煙事業

喫煙習慣は、がんや生活習慣病など多くの疾病の要因であり、健保加入者の喫煙率低下を目指します。

【事業目標】

	実績値	計画最終年度
喫煙率	22.4%	16.0%以下

5. 口腔ケア事業

歯周病は、口の中だけではなく全身の健康に悪影響を及ぼすことから、昼食後の口腔ケアの定着化を目指します。

	実績値	計画最終年度
昼食後の口腔ケア実施率	41.0%	60.0%以上